

# Highleads



## Highleads 'Electric Tamborim' s Assembly & Usage Instructions

エレキタンボリンを、ご購入頂き誠に、ありがとうございます。  
エレキタンボリンは極めて軽量であり、構造も至ってシンプル！  
XLR オス端子に、XLR メスプラグを挿し込んで、そのケーブルの先を、アンプに繋げれば、もうすぐに音が出ます！  
ハイリーズの CubeMic は、マグネットタイプで、パッシブと言われる、電気増幅していない、磁気で演奏振動を増幅する為、コンデンサーマイクではありません！

**絶対に、ファンタム電源 48V は、  
オフでお使い下さい！**

又、XLR プラグを外す時は、ちゃんとロックボタンを押しながら外して下さい。激しく振って演奏する時には、ケーブルをベルトとかに一回通して、ベルトからエレキタンボリン迄の距離のみをフリーにするとか、腕にケーブルをガムテープで止めるなど、工夫して下さい。

又、定期的に、CubeMic 本体と、XLR 端子取り付け金具を胴に止めているネジナットを増し締めして下さい。  
激しく振っても、CubeMic 先端の薄い金属板が、打撃面に均等に押し付けられている状態が保持できるように、ネジ類の緩みは、定期的にメンテナンスして下さい。エレキタンボリンは、極めて自然に CubeMic で收音出来る為、殆ど EQ 処理の必要もない位なのですが、EQ 処理とかで 3kHz 以上を多少持ち上げ、500Hz~1kHz 辺りを軽く下げ、更に 100~250Hz 辺りを持ち上げると、更に良い音になるかもしれません。パッシブタイプですので、マイクプリアンプとかマルチエフェクタなどを使って、EQ 調整、ノイズゲートなどで基本音を仕上げ、それに様々なコンプ、リバーブ、オートワウ、リングモジュレイタ、フランジャー、コーラス、ディレイなどを自由に重ねる事に由り、楽しい音表現が、無限に広がります。  
もちろん埋もれがちの小音量プレイを持ち上げる事にも長けておりますので、EQ だけで音作りをし、そのままスピーカーから出力しても充分です。

**さあ、あなたもエレキタンボリンで、ハイリーズライフを楽しんで下さいね！**



Highleads  
By 株式会社ハイリーズ

株式会社ハイリーズ 電話：050-3391-9719  
〒193-0841 東京都八王子市裏高尾町190番地5

製品改善のため、予告無くデザイン・仕様を変更する場合がありますのでご了承下さい。